

半世紀にわたる GC/MS の技術革新の歴史

業界最高レベルのアジレントの GC/MS システム：高い再現性を実現

<p>1971 年</p> <p>5930A 卓上型 MS</p> <p>テラソースと密着記録紙の付いた、初めての HP 製 GC/MS。</p> 	<p>1976 年</p> <p>5992A ベンチトップ GC/MS</p> <p>従来の床置き型の GC/MS 機器を進化させ、初めてベンチトップ型を導入した画期的な GC/MS。</p> 	<p>1982 年</p> <p>5970 MS</p> <p>長年にわたりシリーズ化された、アジレントの代表的製品の 1 つ。初期の床置き型モデルと同等の質量範囲、および初期のベンチトップ型モデルと同等の感度を実現。</p> 	<p>1988 年</p> <p>Unix および DOS ChemStation</p> <p>Unix ChemStation は Pascal ワークステーションの後継機種。Agilent DOS ChemStation は低コストの PC と洗練されたオペレーティングシステムを搭載し、一般的なコンピューティングプラットフォームに近い機能を実現。</p> 	<p>1982 年</p> <p>5970 MS</p> <p>長年にわたりシリーズ化された、アジレントの代表的製品の 1 つ。初期の床置き型モデルと同等の質量範囲、および初期のベンチトップ型モデルと同等の感度を実現。</p> 	<p>1994 年</p> <p>GCD</p> <p>GC/MS の利用拡大を背景に開発された、使い勝手を主眼に開発されたモデル。</p> 	<p>1996 年</p> <p>5973 GC/MSD</p> <p>ポジティブおよびネガティブ化学イオン化。質量範囲が 1,050 u まで拡張され、感度が向上。MSD ChemStation とローカルコントロールパネルにより、1 台の PC でラボのどこからでも 2 システムの GC/MSD を制御可能に。</p> 	<p>2007 年</p> <p>MassHunter ソフトウェア</p> <p>機器のメソッド設定、データ解析、レポート作成など GC/MS 分析を強力かつ日常的なものに。</p> 	<p>2009 年</p> <p>7000A トリプル四重極 GC/MS</p> <p>アジレントの GC/MS システムで初めて導入された MS/MS 機能により、選択性と感度の向上を実現。</p> 	<p>2012 年</p> <p>7200 GC/Q-TOF</p> <p>複雑なサンプルの化合物同定に最適なツール。高分解能精密質量による GC/MS 分析を実現。</p> 	<p>2013 年</p> <p>5977A GC/MSD</p> <p>エクストラクタ EI イオン源の導入により、感度と温度プロファイルを向上。7890B GC と MSD の直接通信も可能に。</p> 	<p>2015 年</p> <p>5977B GC/MSD と 超高感度イオン源</p> <p>超微量レベルアプリケーションにおける分析感度と運用効率が大幅に向上。</p> 	<p>2016 年</p> <p>7010B トリプル四重極 GC/MS</p> <p>超高感度イオン源や JetClean イオン源、dMRM 取り込みに対応し、実績ある優れた性能がさらに向上。</p> 	<p>2016 年</p> <p>7250 GC/Q-TOF</p> <p>高分解能と高ダイナミックレンジを同時に実現し、旧モデルの 7200 GC/Q-TOF の高分解能精密質量ワークフローを強化および拡張。</p> 	<p>2017 年</p> <p>JetClean セルフクリーニングイオン源</p> <p>イオン源のクリーニングの手間を大幅に軽減し、シングルおよびトリプル四重極 GC/MS システムの生産性が向上。</p> 	<p>2019 年</p> <p>QuickProbe GC/MS</p> <p>大量のサンプルや増加する分析に対応する法医学薬物マーカー向けに設計されたシステム。</p> 
---	---	--	--	---	---	---	---	---	--	--	---	---	--	---	---

ガスクロマトグラフィーの技術革新



1995 年 6890 GC	2007 年 7890A	2016 年 Intuvo 9000	2019 年 8860, 8890
--------------------------	------------------------	------------------------------	-----------------------------



詳細はホームページをご覧ください：
www.agilent.com/chem/jp

ホームページ
www.agilent.com/chem/jp

カスタムコンタクトセンター
0120-477-111
email_japan@agilent.com

本製品は一般的な実験用途での使用を想定しており、医薬品医療機器等法に基づく登録を行っておりません。本文書に記載の仕様、説明、製品仕様等は予告なしに変更されることがあります。

アジレント・テクノロジー株式会社
© Agilent Technologies, Inc. 2020
Printed in Japan, May 1, 2020
5994-1989_JA_JP
DE 4518634259